

新着情報

- 開校18周年を迎えた小学校は、2014年度より生活カレンダーを見直し、2015年度より英語学習のさらなる充実のためモジュールタイムを導入。疑似体験でなく本物から学ぶ活動をさらに進化させています。
- 共稼ぎ家庭を支援するためのA S T (学童保育)に加え、放課後の特別プログラムA S C (情操プログラム:書力、SRC広島アカデミー、積み木ワークショップ、いけ花、ヴァイオリンと学習プログラム、プログラミング、そろばん、aschool)を発展させています。また、Lepton教室を開講、J E T (Junior English Test)にもチャレンジします。
- 教科担任制と手づくりプログラムにより、密度の濃い授業を展開しています。また、低学年では教員複数指導体制を強化し、一人ひとりを丁寧にサポートします。

入試結果

	募集定員	A O型試験			入学者名
		受験者数	合格者数	倍率	
2018年度	70名	76名	68名	1.12倍	66名
2019年度	70名	81名	72名	1.13倍	70名
2020年度	70名	92名	72名	1.28倍	70名

2021年度募集要項

◆【募集定員】70名(グローバル入試含む)

A O入試 I 期 男女10月31日(土)、男子11月1日(日)、女子11月2日(月) ※試験日はいずれか1日

A O入試グローバル 男女10月31日(土)

<合格発表> A O I 期/グローバル 11月4日(水) 郵送

<試験内容> A O I 期/グローバル

- ①保護者1名の面接+受験生の面接。入学志願書に記載された内容についての質問あり
- ②受験生への適性検査A(個人)・・・口頭試問を交えながら簡単な手作業
- ③受験生への適性検査B(集団)・・・与えられた課題を集団で達成していく作業

学校情報

●教育内容について

- 次代を担う子どもたちにとって必要な「学力と人間力を身に付けさせたい。」という想いを込めた手作りの教育を展開。
- 具体的には、4つの柱(「21世紀型高学力」「グローバル生活人」「ふるえる心(感性)」「たくましいリーダー」の育成)を教育目標とする。
- これらの目標実現に向け、接続校の広島なぎさ中・高とも共有し、私学ならではの多彩な教育プログラムを実践。

●授業内容について

- 言語力の重要性から、国語は「言語分野」と「文学分野」に分けてカリキュラムを編成。
- 一人の教師が1年間すべての授業を担当(学級担任制)するのではなく、1年生から教科担任制を導入し、高い専門性と密度の濃い授業を実施。ただし、低学年の「国語」「算数」は、学級担任が指導する教科・学級担任融合型となる。
- 一人ひとりの理解を深めるため、教員複数指導体制が充実。加えて、スクールアシスタント(教育支援員)が授業サポートに入ることもある。
- さまざまな学びの仕掛けがある教員の手作りプログラムが魅力。「五感を使う」「本物に触れる」「季節感を味わう」「文化を育む」活動を大切に授業が組み立てられる。
- 一部教科で、クラスを1/2サイズにした、少人数授業を展開。子どもたち一人ひとりの学習到達度や個性に応じた、きめ細かい指導が好評。
- 一つのテーマを各教科の視点でとらえたプロジェクト学習を導入。子どもたちの考察や理解が、他教科と連携し点から線、線から面へと広がっていく発展的多面体な学習形態を採用。

●教育環境について

- グラウンドの全面天然芝生。立夏～立冬の前日まで裸足で過ごす。
- 教室の床材は、檜張り。夏場の上靴は、布ぞうりを採用。
- 低層建築にこだわり、児童は1階か2階で過ごす。
- 体育館を除き、全室冷暖房完備。また、強化特殊ガラスを採用することにより、光と風が行き渡る構造。

●試験の形態について

- A O型試験(Admissions Office)のみ。この試験は、本校を第一志望

とし合格した場合必ず入学することを誓約するもの。志望動機を重視し、学校の教育理念や教育プログラムを理解いただけのご家庭からの入学を実現するもの。

- 一般試験は、2016年度より廃止。
- 編・転入学試験は、上記新入学者対象の試験とは異なり、海外帰国子女の受け入れや、市内・外からの転入希望者に対して行われる試験。随時募集している。(ただし、募集人員は学年ごとに異なり、実施されないこともある。)

●試験の内容について

- 面接は、保護者1名と受験生に対して行う。主に志願書の記載事項について尋ねる。本校の教育内容の理解度や家庭の教育方針などをみることがをねらいとする。
- 適性検査Aは、個々の受験生に対して行う。手作業を伴う試問で、数や分類の認識、観察力、生活力、手の巧緻性などをみることをねらいとする。
- 適性検査Bは、複数の受験生に対して共通の課題を与える。集団内における状況判断や、コミュニケーション能力、協力性、問題解決能力などをみることをねらいとする。

●合否の判定について

- 書類と親子面接および適性検査A、Bの結果を総合して判断する。
- 居住地域が合否に関係することはない。また、知人の在籍の有無やイベント・説明会の参加率も関係ない。

●自然体験について

- 学園が有する2つの施設(八千代校舎・沼田校舎)などを使い、12ヶ年を見据えた自然体験プログラム: N A P (なぎさアドベンチャープログラム)が充実。

●異文化体験について

- 年間を通じて、様々な国や地域の方々为学校に訪れる。台湾やニュージーランド、シンガポールなどの子ども達と交流している。また、低学年では、「遊びの世界旅行」、中学年では、「くらしの世界旅行」がある。さらに、5、6年生希望者に、ニュージーランド英語研修(約10日間)、台湾研修(5日間)を実施している。タイ交換留学(約1週間)

接続校への進学

広島なぎさ中学校への推薦進学が原則であるが、過去5年間で関西や関東をはじめ下記の中学校へも進学している。(神戸市:灘中、東京都:桜蔭中、武蔵中、横浜市:くもん国際学園中、愛知県:海陽中、京都府:立命館宇治中、広島県:広島学院中、修道中、広大附属中、ND清心中、広島女学院中など)